

分野別情報

第79回動物用医薬品専門調査会(非公開)議事概要

平成19年7月20日(金) 16:00~17:00

議事概要:

- 1) 豚オーエスキー病(gI-tk-)生ワクチン(ポーシリス Begonia DF・10、ポーシリス Begonia DF・50)
・審議の結果、「適切に使用される限りにおいては、食品を通じてヒトの健康に影響を与える可能性は無視できると考えられる」とすることが了承され、評価書(案)を食品安全委員会に報告することとされた。
- 2) α 溶血性レンサ球菌症・類結節症混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン(ノルバックス 類結/レンサOil)
・審議の結果、「適切に使用される限りにおいては、食品を通じてヒトの健康に影響を与える可能性は無視できると考えられる」とすることが了承され、評価書(案)を食品安全委員会に報告することとされた。
- 3) グリチルリチン酸モノアンモニウムを有効成分とする牛の乳房注入剤(マストリチン)
・審議の結果、「適切に使用される限りにおいては、食品を通じてヒトの健康に影響を与える可能性は無視できると考えられる」とすることが了承され、一部修正の上、評価書(案)を食品安全委員会に報告することとなった。

<参考>

- 1) 弱毒化したオーエスキー病ウイルスを主剤とする豚用の生ワクチンです。
- 2) フォトバクテリウム・ダムセラ・サブスピーシーズ・ピスシシダ及びラクトコッカス・ガルビエを不活化したものを主剤とするブリー用の不活化ワクチンです。
- 3) 抗炎症剤で牛の乳房炎の炎症の改善に用いられます。

〒100-8989 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー6階 TEL 03-5251-9229 FAX 03-3591-2237

Copyright © 2006 Food Safety Commission. All Right Reserved.

[プライバシーポリシー](#)